

## リサイクル「えこ便」受賞 グッドデザイン

総合リサイクル企業「平林金属」（岡山市北区）が展開する、家庭ごみを対象にした有人施設型資源回収システム「えこ便」が、今年度のグッドデザイン賞（日本デザイン振興会主催）を受賞した。明るい外観などで廃品回収のイメージを変えたことに加え、

正しいリサイクル方法を伝えていることも評価された。

えこ便は、小型家電や古紙を無料で引き取る施設で、昨年7月にオープン。黄色をアクセントにした店舗には、金属類、小型家電、古紙などの回収ボックスがあり、利用者は車で乗り付けて入れる。ガ

ソリンスタンドのように常駐スタッフが誘導し、回収できない大型家電などは引き取り先を案内する。

会員制で、ごみの重さに応じてポイントがたまり、図書カードやトイレットペーパーなどに交換できる。集めたごみは、解体して金属を取り出すなど再資源化。また、不法投棄を未然に防ごうと、入会の際に違法業者の見分け方、

正しいごみの処理方法も伝えている。

選考では「暗く汚いという廃品回収のイメージを払拭し、違法回収などの社会問題を考えさせる活動でもある」などと評価された。施設は岡山市北区と鳥取県米子市に1か所ずつあり、会員数は1万4000人を超える。今年度中に岡山市南区、中区にも開設する予定。